はじめにお読みください

増設Ｄｕａｌプロセッサ取扱説明書

■本体装置の使用の手引をよくお読みになり、正しくお使い下さい。
　特に安全に関する注意事項はご使用の前に必ず読んで正しくお使い下さい。
■使用の手引は大切に保管してください。

１．作業の前に

増設作業の前に以下の製品構成要素が揃っていることを確認してください。

・Pentium® Pro (200MHz)CPU	１個
・ヒートシンク（ファン付）	１個
・ＶＲＭカード	１個
・取扱説明書（本書）	１部

２．概要

増設Ｄｕａｌプロセッサ(B4951-3)は、三菱パーソナル・コンピュータ apricot シリーズの本体装置のセカンドＣＰＵとして増設するプロセッサです。

⇨本増設プロセッサの本体装置への導入の際には、以下を参照してください。

・本体装置付属の使用の手引

３．注意事項

３.1 増設プロセッサの本体装置への取り付けに関する注意事項

・本増設用ＣＰＵの本体装置への取り付けは「販売会社または保守担当会社(メルコムサービス等)」のサービスマンにより実施してください。
・本体装置の電源を切って本増設作業を行ってください。
・本増設用ＣＰＵ，ＶＲＭカードは静電気によって致命的な損傷を受けることがありますので、取り扱いには十分注意してください。
・付属のファンはＣＰＵボードのコネクタに接続しファンが回転することを確認してください。
・作業完了後はＰＯＳＴのメモリテスト終了後に以下のメッセージが出ることを確認してください。

```
02 Processor(s) in System.

The BSP CPUID=617
The 2nd CPU initialized successflly, CPUID=617

BIOS Update Code Mismatch.注1
```

注１．このメッセージは表示されない場合もあります。

３.2 その他の注意事項

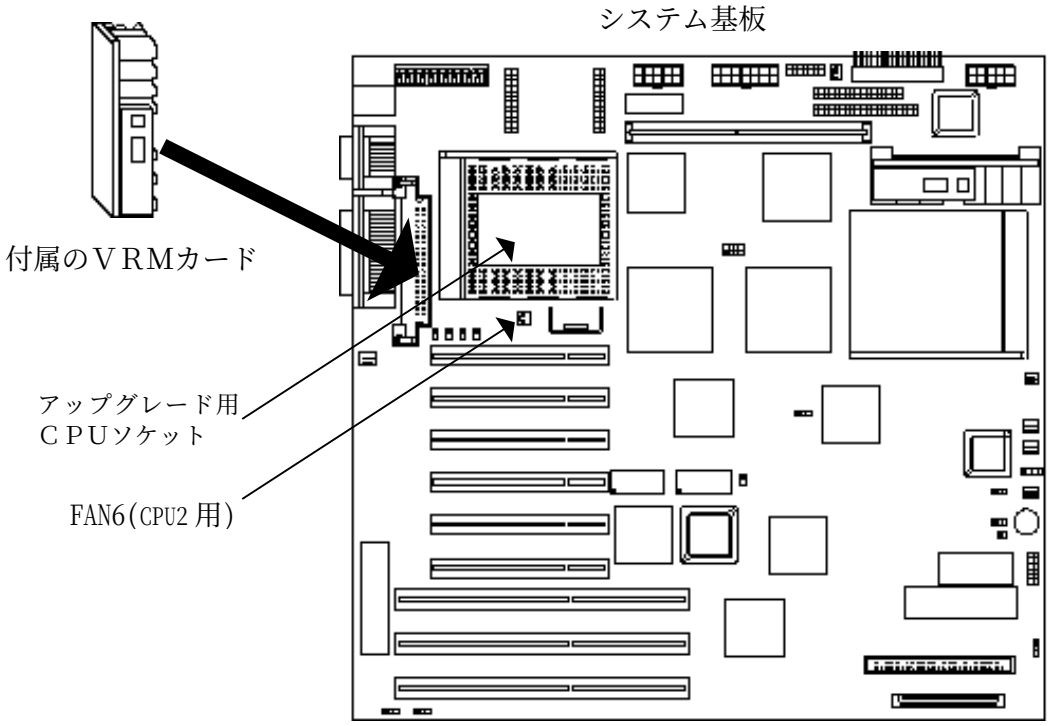
本取扱説明書と付属の説明書の記述が異なる場合は、本取扱説明書を優先してください。

４．増設プロセッサの取付け

４.1 増設ＶＲＭの取付け

下図に示すシステム基板のデュアル・プロセッサ・システムへのアップグレード用ＶＲＭコネクタに本製品に付属のＶＲＭカードを取り付けてください。

取り付けた後、確実にＶＲＭカードがコネクタにロックされていることを確認してください。



４.２ 増設プロセッサの取付け

標準構成では、CPUソケット1に1個のPentium® Proプロセッサが取り付けてあります。

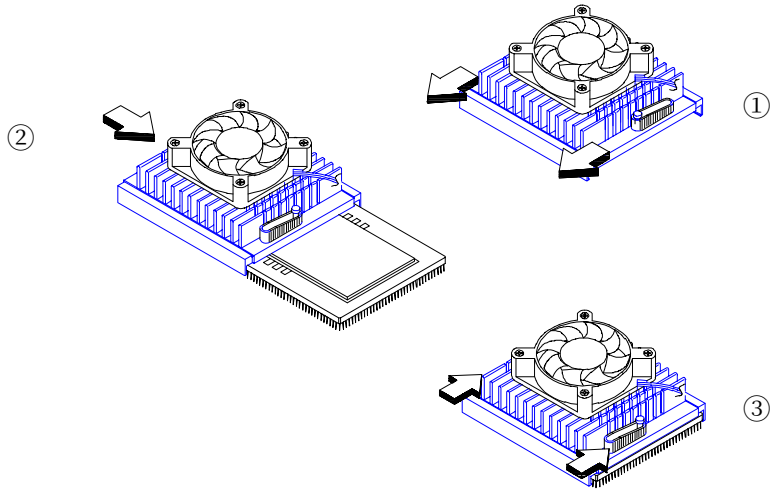
システム基板には、デュアル・プロセッサ・システムへのアップグレード用に ZIF（Zero-Insertion Force）CPU ソケットが用意されています。

以下の手順で増設プロセッサを取り付けます。

①ヒートシンクのロックを解除します。

②ヒートシンクのレールを以下のイラストのようにスライドさせ、ヒートシンクをPentium® Proプロセッサに取り付けます。完全にPentium® Proプロセッサにかぶせます。

③ヒートシンク側のロックをスライドしCPUを締め付けてから、CPUとヒートシンクをしっかりと一緒に持ちます。



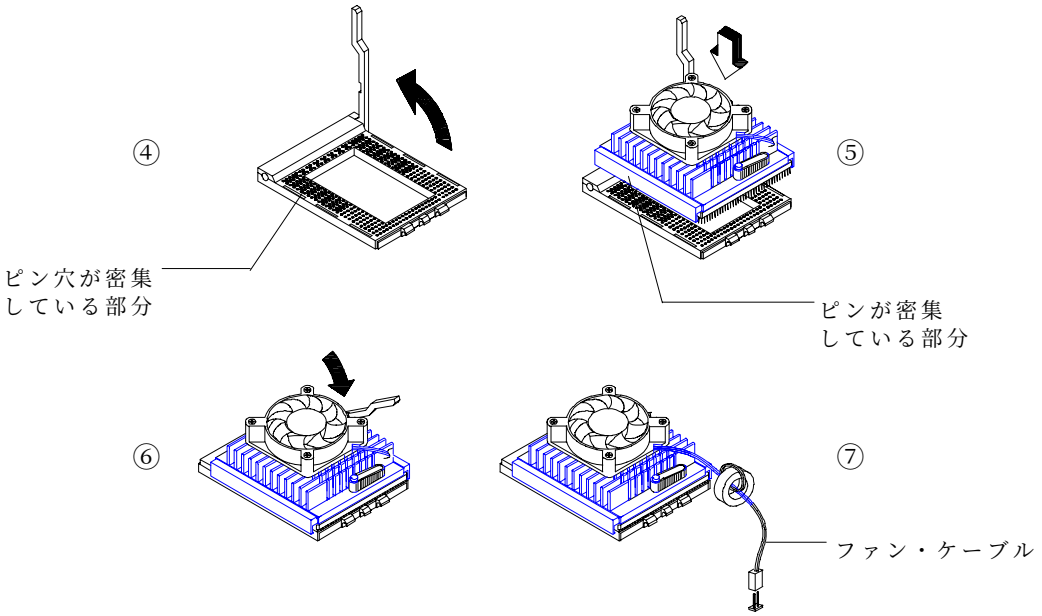
④CPU ソケットのレバーを持ち上げます。

⑤CPU の下面を見てピンの密集している部分に注意します。CPU のピンが密集している部分をソケットのピン穴が密集している部分に合わせ、ていねいに差し込みます。

> **！メモ**
> ・CPUのピンを曲げないように注意してください。

⑥ソケットのレバーを降ろします。

⑦CPU のファン・ケーブルをシステム基板上のコネクタ Fan6（CPU2 用）に接続します。



5．商標

Pentium® Pro（200MHz)はインテルコーポレーションの登録商標です。